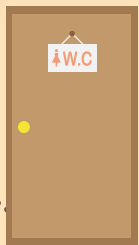




1人で 悩んでいませんか？



こんな症状の方は
要注意！！

股間に違和感や
不快感がある

トイレが近くて
尿もれがある

おしっこが
出づらい



そのような方はお気軽に下記講座へ
お越しください。

第30回 市民講座

骨盤臓器脱・尿もれ

～女性に対しての当院の取り組み～

講師

北水会記念病院 泌尿器科 医師 医学博士 **佐藤 広高**
[社]日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医]

日時

2026年 **10月31日(土)** 13:30～15:00

会場

医療専門学校水戸メディカルカレッジ (水戸市東原3-2-5 水高スクエア内)

定員

100名 **要申込 参加費無料**



講座終了後、医師による個別相談ブースを設けます。(要予約・10名程度)

※お電話にてお申し込みください。



お申し込み先 — 北水会記念病院 総務課

TEL.029-303-5182

申込受付時間(日・祝除く) 13:30～17:00

詳しくは当院ホームページをご覧ください

北水会記念病院

検索



お電話または申し込みフォームにてご予約ください。



第30回 市民講座

内容

第1部 市民講座

要申込

骨盤臓器脱・尿もれ
～女性に対しての
当院の取り組み～
13:30～14:30

第2部 医師個別相談

要予約・10名程度

14:30～15:00
(お一人10分程度)

※当院泌尿器科の受診歴がない方に限定させていただきます



骨盤臓器脱と尿もれを知ろう

●骨盤臓器脱について

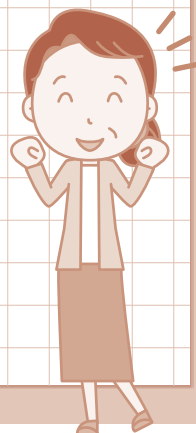
骨盤内の筋肉が緩み、子宮やぼうこうなどの一部が膣(ちつ)から出てきてしまう病気を骨盤臓器脱といいます。おなかの内臓が垂れ下がってくる感覚や排尿障害、膣の違和感が主な症状です。アメリカの報告では、米国女性の11.1%が80歳になるまでに骨盤臓器脱または尿失禁に対する手術療法を受けるとされています。

●女性の4人に1人が悩んでいます

健康な女性でも4人に1人は経験するといわれる尿もれ。咳やくしゃみの拍子に尿が出てしまい、悩んでいるのに「命にかかわる病気ではないし」「年をとれば仕方がないのかな」とそのまま放っておく人が多いと思われます。そのため病院で受診する人が1割にも満たない現状です。このような病気は命にかかわるものではありませんが、生活の質を著しく低下させます。

●健やかにいきいきと

本講座は「年だからしょうがない」と言われていた女性のおしっこの悩みに真剣に取り組み、一人で悩まず是非早く我々に相談してほしいという思いから企画されたものです。年を重ねても健やかにいきいきと暮らせるようサポートすることが目標です。



水高スクエア周辺



医師個別相談

～1人で悩まないでご相談ください～

股間に違和感や不快感がある、おしっこが出づらい、トイレが近くて尿もれがあるなど、気になる方はお気軽にご相談ください。

会場内ブース
にて開催!



※定員になり次第、締め切らせていただきます。
お電話にてお申し込みください。

お申し込み先
北水会記念病院 総務課

TEL.029-303-5182
申込受付時間(日・祝除く) 13:30～17:00

詳しくは当院ホームページをご覧ください

北水会記念病院

検索



お電話または申し込みフォームにてご予約ください。